

ダイアル ア ゴースト

原作=エヴァイボットソン
訳=三浦幸子
脚本・演出=山崎清介

演劇評論家協会
「商業演劇協会」(賛成社)

「今、どう生きてるか？」

悩める青少年たちよ、この芝居を観て

「あなたの一步」を見つけてください

Story

【ものがたり】

奇抜でユーモアタップリ! 謎が謎を呼ぶスピード感あふれるパワフルな舞台!

ウィルキンソンさん一家は、第二次世界大戦中、家に爆弾が落ちて突然幽霊になってしまいます。とまどいながらもそれなりに幽霊生活を楽しんでいた一家ですが、やがて住んでいた家を追い出され、苦難の時が始まります。そんな一家を助けたのが、住む場所のない幽霊と幽霊をひきとりたい人間の仲介をする「幽霊派遣会社」。そして紹介されて行った先は数百年の歴史を持つ大きな屋敷。そこには、孤児の少年オリヴァーがたった一人で住んでいたのです。彼を亡き者にしようとするいとこのフルトンの策略で、彼は突然当主であることを宣告され、泣く泣く孤児院の仲間との別れを余儀なくされたのです。さみしさと恐怖で胸がつぶれ、生きる気力をなくしていたオリヴァーでしたが、陽気で心やさしいウィルキンソンさん一家との出会いで、次第に元気を取り戻し、守るべき大切な存在に気づきます。ところが、手違いだとわかったいとこのフルトンは残酷で凶暴な夫婦の幽霊をオリヴァーのもとに送り込むのです。さて、オリヴァーは…。



山崎清介

1957年福岡生まれ。劇団「青年座」を退団後、1984年、EDメタリックシアター旗揚げに参加。1987年から6年間、フジテレビ「ひらけポンキッキ」に出演、やまちゃんの愛称で親しまれる。1991年、グローブ座カンパニー発足と同時に参加し、数々の海外演出家によるシェイクスピア作品に出演する。「子供のためのシェイクスピア」は企画の段階から参加し全公演に出演、2作目からは演出も担当している。演出作品は「十二夜」「リア王」「ヘンリー四世」「オセロー」「リチャード二世」「ベニスの商人」、脚本・演出作品は「シンペリン」「ハムレット」「尺には尺を」「リチャード三世」「夏の夜の夢」の他、「グループ・バー」「新瀾りゅう」とびあ「新国立劇場」での演出も手がける。俳優としては、新国立劇場をはじめ2007年には山木事務所別役実書き下し「やってきたゴトー」を演じるなど、数多くの舞台や映画でも活躍している。



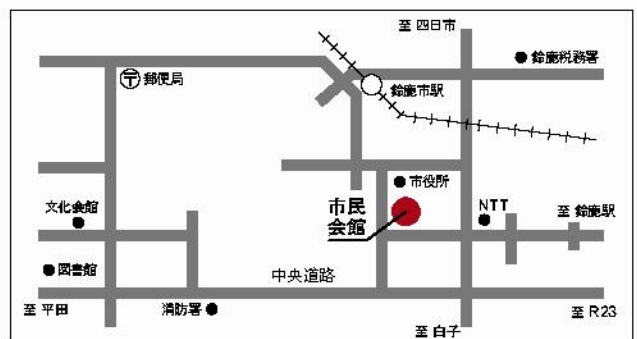
【発売日】 2011年7月8日(金)より

- 9時から: 鈴鹿市文化会館 (059-384-7000)
鈴鹿市民会館 (059-382-0654)
- オープン時から: 鈴鹿市観光案内所(白子駅西) (059-380-5595)
鈴鹿ハンター (059-379-2200)
宮脇書店鈴鹿店 (059-384-3737)
亀山市文化会館 (0595-82-7111)
(特)こどもサポート鈴鹿 (059-383-1322)
- 10時から: チケットぴあ(Pコード 413-388)
TEL.0570-02-9999
- WEB: エムズネット(三重県文化会館WEBチケットサービス)

【お問い合わせ】

(財)鈴鹿市文化振興事業団 [URL]http://www.s-bunka.net/
TEL.059-384-7000 FAX.059-384-7755
営業時間 8:30~17:15(土日祝休み)

※小学生以上有料です。但し未就学児の方でお席が必要な場合は有料です。
※購入以後のチケットの交換・返金・再発行はお断りします。
※チケットぴあ以外は電話予約できません。
※車いす席あり。詳細は問い合わせ先まで。



【鈴鹿市民会館へのアクセス】

《鉄道の場合》
名古屋からおよそ60分
近鉄名古屋線伊勢若松駅(急行停車駅)乗り換え鈴鹿線で
2つ目鈴鹿市駅下車徒歩5分
《お車の場合》名古屋方面から
国道23号線鈴鹿大橋を渡り、右手に15階建ての市庁舎が見えたら
右折、市民会館は市庁舎の隣

【託児あり(有料、要申込み)】

※当日は託児室を設けますので小さいお子様連れも安心してお越しいただけます。
くわしくは、こどもサポート鈴鹿(383-1322)までお問い合わせください。